

比較日本学研究中心研究年報 創刊号 目次

《巻頭言》

お茶の水女子大学長 本田 和子	3
お茶の水女子大学大学院人間文化研究科長 平野由紀子	4
お茶の水女子大学比較日本学研究中心長 高島 元洋	5

《第6回国際日本学シンポジウム「比較日本学の試み」報告》

セッションⅠ 〈日本〉への眼差し 司会：秋山 光文	7
横山 學 知日家英国人特派員（フランク・ホーレー）の伝えた日本	9
L. シュワルツ＝アレナレス フランスにおける日本美術史研究の起源と発展に関する一考察	19
清水恵美子 アメリカ人画家の描いた日本のイメージ —ボストン・コネクション：ジョン・ラファージと岡倉天心—	33
セッションⅡ 江戸・東京の名所と芸能 司会：神田 由築	43
竹内 有一 近世邦楽の描く江戸の名所 —〈佃〉を中心に—	45
鈴木 章生 隅田川をめぐる名所	53
高槻 幸枝 明治期の東京と名所	67

公開講演

石塚 晴通 日本語表現の原動力としての漢文訓読	75
-------------------------------	----

《センター主催講演会要旨》

第1回（2004年9月15日）・第2回（11月2日）・第3回（12月22日）	81
--	----

《研究論文》

高島 元洋 「思想史」とは何か —「日本倫理思想史」に関する方法論的反省—	95
中本 梅衣 中国民間信仰と儒家における「孝」	109
森山 新 文化を取り入れた総合的日本語教育をユビキタスに提供するIT利用について	121
河先 俊子 韓国の高等学校の日本語教育における「文化理解」認識	133
ナイダン・バヤルマー モンゴルにおける日本語教育	145

《センター活動報告》

設置の趣旨と活動計画	151
センター活動報告・研究プロジェクト活動報告	155
第7回国際日本学シンポジウムのお知らせ	162